

20歳代の子宮頸がんが急激に増えています！

### 子宮がん検診 受診のお勧め

子宮に発生するがんには、子宮頸がんと子宮体がんの二種類があります。

このうち子宮頸がんの罹患(りかん)は、五十歳以上の中高年層ではこの二十一年間で減ってきていますが、逆に二十〜二十四歳では約二倍に、二十五〜二十九歳では三〜四倍に増えていきます。これは、子宮頸がんが性感染症と関係し、性活動が活発な若い年代での感染の機会が増えてきているためと考えられます。

#### 検診を受けましょう

市で行っている子宮がん検診は、頸がん検診です。問診と、医師による内診(子宮の触診)、細胞診(綿棒などでこすって細胞を採取)を行います。時間は数分で済み、痛みもほとんどありません。子宮頸がんは自覚症状もないので、検診受診が大切になります。二十歳以上の

方が対象です。ぜひ検診を受けましょう。

子宮体がんは、病状が進行していない早期の段階で出血をきたすことが多く、不正性器出血での発見が約九〇%といわれています。症状があつたら早期に病院で受診されることをお勧めします。

#### 検診は2年に1回

子宮がん検診は今まで毎年行っていました。が、受診間隔については最近の研究で、検診を毎年受診した場合と二〜三年に一回受診した場合の検診の効果は変わらないという結果が出された。国の方針が変わりました。定期的に検診を受診し、異常の見られなかった中期以降の方については二年に一回の検診でよいとされています。これを受けて、市でも検診を二年に一回としています。しかし、子宮頸がんのり

スクが高いとされる若い世代の方や、検診での経過観察を勧められている方は、市での検診と個人検診(婦人科等での検診)を組み合わせ、毎年受診をされることをお勧めします。

今後の子宮がん検診の日程は左表のとおりです。来年度の検診は、市では行いませんので、今年度まだの方は、この機会に受診されることをお勧めします。

#### 【申込先】

健康づくり推進課  
59・3151

日程	検診会場	申込期限
11月17日(金) 11月24日(金)	プラザ八王子	11月10日(金)
11月27日(月) 11月28日(火) 11月29日(水)	プラザ八王子	11月15日(水)
12月1日(金)	保健福祉センター香北	11月20日(月)

捨てるんですか、その犬を、その猫を...  
捨てられたその犬や猫は、これからどうしたらいいのですか？

犬や猫は命ある生きものです。一度人に飼われた犬や猫を捨てることは、殺すことと何ら変わりません。どうしても飼えなくなった場合は、新たな飼い主を見つけるように努めましょう。

繁殖を望まない場合には、飼い主の責任で繁殖制限をしましょう。不妊・去勢手術は害のあるものではなく、不幸な子犬や子猫をつくらないために最良の方法です。

直接、犬や猫の飼い主を捜したい場合は、  
・中央小動物管理センター  
088-8331-7939  
・動物愛護ネットワーク  
088-872-6886  
・高知県愛玩動物飼養管理士会  
088-834-2303  
までお問い合わせください。



ご相談などは、  
・中央東福祉保健所  
53・3190  
・香美市健康づくり推進課  
59・3151  
までお願いします。  
香美市内では、毎月2回(12月は1回)、犬猫の保護・引き取りが行われています。日程は、『香美市お知らせ広報』裏面の市民カレンダーでご確認いただくか、または、健康づくり推進課までお問い合わせください。